

## 講演会

芥川龍之介の『芋粥』

vs.

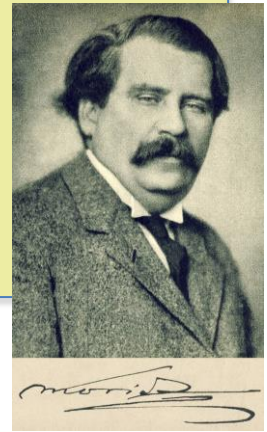
ハンガリーの作家モーリツ・ジグモンドの『悲劇』

どちらの主人公もさえない男  
どちらの男の夢も、おなかいっぱい食べること  
ひとり芋粥、もうひとはロールキャベツ  
はたしてふたりの結末は？

2017年6月7日（水）14:40-16:10

外国学図書館1階

るくす



### 講演者

ヴィハル・ユディット (Dr. VIHAR Judit)

翻訳家、文学史家、俳人、大学教授(日本語、日本文学)

エトヴェシュ・ロラード大学、カーロリ・ガーシュパール大学で教鞭をとる。

ハンガリー・日本友好協会会長、世界俳句協会ハンガリー代表

主な著作

『日本文学史』、『俳句のこころ』、『松尾芭蕉の俳句』、

『ハンガリー語俳句千句』

主な翻訳

大江健三郎「万延元年のフットボール」

松尾芭蕉「奥の細道」、近松門左衛門「心中天網島」

夏目漱石「坊っちゃん」「自転車日記」

芥川龍之介「蜜柑」「地獄変」「藪の中」「馬の脚」

川端康成「伊豆の踊子」「眠れる美女」など

主催：外国語学部ハンガリー語専攻 共催：外国学図書館

